

平成29年3月18日

第二期百人会議 中間発表会 発表資料

Next 風穴 分科会

(注) 本稿は上記発表会で使用した資料であるが、

- ① 誤記を訂正した。(二重線抹消、正文を追記)
- ② 時間の制約で当日、説明できなかった事項を、
パワーポイントのノート機能により、追記した。

H29. 3. 29

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

本稿はH29. 3. 18 第2期百人会議の中間発表会で使用したものであるが、
持ち時間の関係で説明しきれなかった部分をノートとして補足した。

Next 風穴 分科会

- 1 今までやって来たこと
 - ・風穴分科会の流れ
 - ・第1期提言の内容と背景
- 2 第一期提言のフォローアップ
- 3 今後の方向性

Next風穴分科会 中間発表の流れ

1 今までやって来たこと

Next 風穴分科会の流れ

- 第1期百人会議(前期) 平成25年10月～平成26年1月
総合計画への提言
第7分科会Dグループ (総合計画第7章 行財政改革 担当)

- 第1期百人会議(後期) 平成26年3月～平成27年9月
風穴分科会 行財政G
自主活動 「市政の礎となる提言」(情報公開、人と組織、産業振興)

- 第2期百人会議 平成28年3月～平成30年3月
Next風穴 分科会

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

Next風穴分科会は、第1期前期の総合計画への提言、第7分科会Dグループ (総合計画第7章 行財政改革担当) に由来している。

第1期

平成27年9月5日 (土曜日)

提案発表会

10月18日 (日曜日)

今回の提案に対する市の回答

第七分科会Dグループ メンバー:尾島、一言、三浦、森、小澤

投票欄

□プロジェクト名称 **「プロジェクト」を作るプロジェクト**


□事業内容(もっとも重要で、効果的なものを一つ)
全職員から有志を募り島師を活性化するためのプロジェクトの立案と推進

1.メンバー 公募 応募者から3〜5名中長指名
2.テーマ プロジェクトメンバーが目的にそって考える
3.運営 中長の特命で現在の職務を兼任する

4.経費 情報収集...
中長直轄
5.公開プレゼンで実施の可否を
中長に決裁し次年度予算で実施する

□目的・事業効果
・職員の意識改革
・若手職員の人材発掘と育成
・組織と意識に**風穴を!**

□実施主体
企画部(事務局がサポートする)



第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

同グループの提言「プロジェクトを作るプロジェクト」の発表資料の中の「組織と意識に風穴を！」から「風穴」分科会の名称とした。

この流れを引き継いだ第2期の分科会名は、「Next風穴」とした。

1 今までやって来たこと 第1期百人会議(後期)

「風穴」分科会 行財政改革グループの提言

- 1 情報公開についての提言
- 2 人と組織についての提言
- 3 産業振興についての提言

平成25年5月の市長選では、前市長の市政運営に批判的な新市長が当選した。市長は4年毎の選挙で変わる可能性がある。

人口減少、財政窮乏という状況下、市民生活を不安に陥れる要因は多数存在する。

市長が変わることで市民生活が脅かされることがあってはならない。

「市長が変わっても、いつまでも安心して暮らせる街」

を実現する一助となる提言を行いたい。

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

1 今までやって来たこと 第1期百人会議(後期)

「風穴」分科会 行財政改革グループの提言

1 情報公開についての提言

提言1-1

会議録公開の主体をホームページとし、サーバーの容量アップにより公開期間を延長する(最短5年)

提言1-1b 島田市ホームページ・・・細部の問題点

- 「新着情報・お知らせ」掲載期間の長期化
 - ・・・終了したイベント等のお知らせでも、市の仕事を振り返る情報としては有益。
- 会議の公開カレンダー掲載
 - ・・・今は丹念なチェックが必要。傍聴者を増やしたいなら日付から検索可能に。たとえば静岡県立大のイベントカレンダーを参照されたい。
- 目的の情報を見つけやすい構成に
 - ・・・複数の経路で到達可能な仕組みの構築を。現状では不十分。
- サイトの最終更新日だけでなく、各情報毎に更新日を記載する。
 - ・・・各情報が適時に公開されたかを明確にする。

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

1 今までやって来たこと 第1期百人会議(後期)

「風穴」分科会 行財政改革グループの提言

1 情報公開についての提言 (2)

提言1-2-1 事務事業評価シートの公開

提言1-2-2 庁議の公開

提言1-3 市政情報の開示の考え方の見直し

市当局としても、市民への説明責任を、直接果たす必要がある

提言1-3-1 ホームページの積極的活用

提言1-3-2 庁内LANの活用

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

1 今までやって来たこと 第1期百人会議(後期)

「風穴」分科会 行財政改革グループの提言

1 情報公開についての提言 (2)

提言1-4 議会への提言

議会議事録(暫定版)の公開

提言1-5 広報しまだの信頼回復

外部委員による「広報しまだ検証委員会の設置」を提案

提言1-6 裁判情報(判決文等)の公開

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

1 今までやって来たこと 第1期百人会議(後期)

「風穴」分科会 行財政改革グループの提言

2 人と組織についての提言

- 提言2-1 行動様式の変革
- 提言2-2 ひとつ一つ良いものに変えて行く
- 提言2-3 苦情要望処理制度の新設
- 提言2-4 特大名札の着用

- 提言2-5 【追加】 人材育成システムの構築
- 提言2-6 【追加2】 人員削減

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

1 今までやって来たこと 第1期百人会議(後期)

「風穴」分科会 行財政改革グループの提言

取り上げられた提言例

特大名札の着用



視認性を高め、
公人行動を醸成

10

第1期 提言の採用例

所属・氏名を視認性のよい表記に変更。

1 今までやって来たこと 第1期百人会議(後期)

「風穴」分科会 行財政改革グループの提言

3 産業振興についての提言

提言3-1 裁量権を有効に活用する。

職員の基本的な考え方として、受付実務担当者は申請者に対して、どうすれば申請が容易に受理できるかを考えて対応する。
そのために、

裁量権を有効に活用する。



実務担当者を専門家に育てる。



**市内の起業家に自由に事業をやらせる。
(起業したら5年間は無税にする)**

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

1 今までやって来たこと 第1期百人会議(後期)

提言の背景

1 情報公開についての提言

1 問題意識の原点・情報公開の重要性について

平成25年5月の前回市長選の争点の一つは、「病院移転と大学誘致」問題であった。

市長選後に現在地の地質調査結果が発表され、「まちなか移転」は白紙となり、その後、現在地での建て替え方針が示された。

さらに、市長選前の3月末に大学誘致が破談していた事実も明らかになった。

当初予定では病院の「まちなか移転」は、3月末に予算化が考えられていた。この計画が強行されなかった理由の一つに、専門家委員会の貢献があげられる。

しかし、この委員会がいかに有意義な提言を行ってきても、それが公開されてなければ「まちなか移転」を阻止する効果はなかった。

このことから、情報公開の重要性を痛感し、本提言を行うにいたった。

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

第1期で情報公開に関する提言を行った背景は、H25年の市長選にあった。「病院移転と大学誘致」が争点となり、染谷市長が当選した。

前市長が推進した「まちなか移転」は、3月末に予算化が考えられていたが、資料に示すように専門家委員会の提言により、選挙前の移転決定は阻止された。

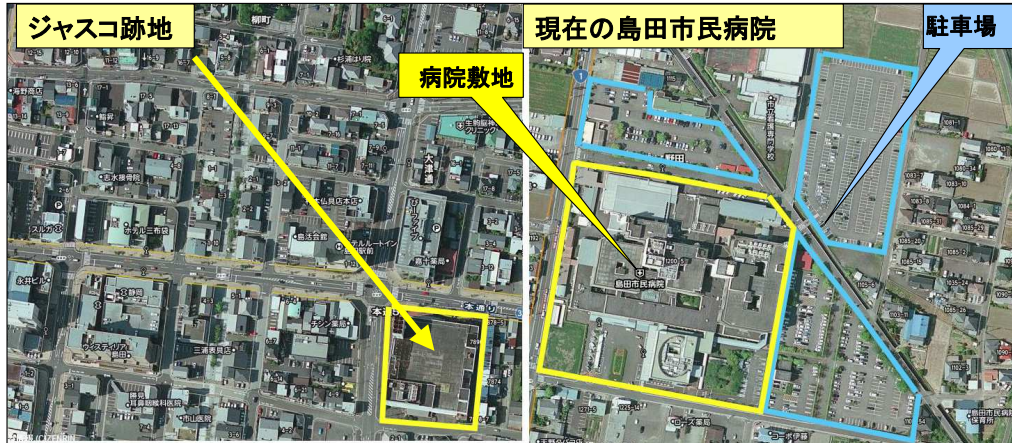
1 今までやって来たこと 第1期百人会議(後期)

提言の背景

1 情報公開についての提言

1 問題意識の原点・情報公開の重要性について

「まちなか集積医療基本構想」での有力候補地(ジャスコ跡地周辺)



* 同構想では「ジャスコ跡地周辺」に建設の場合、最低必要面積を9500平米としているが、上図では範囲の明確なジャスコ跡地(種地部分5100平米)を図示した。

同一縮尺写真(Yahoo地図を加工)

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

もし当初計画通りに病院の「まちなか移転」が強行されたら、狭小な敷地への高層建築となっていた。

新病院の予想図(拡大)



島田市HPより引用

現在地建替え計画の予想図の駐車場部分の拡大図（P15）を見てみると、災害対応として、自衛隊、救急隊等が展開し、仮設テントや仮設トイレが見てとれる。このように災害対応には敷地の余裕が重要となる。



救急ヘリの他、自衛隊車両・テント、消防・救急車両、トリアージ用テント？、仮設トイレ 等が描写されている。

災害対応には敷地の余裕が必要！

1 今までやって来たこと 第1期百人会議(後期)

提言の背景

1 情報公開についての提言

1 問題意識の原点・情報公開の重要性について

病院建設問題 「まちなか集積医療基本構想」の経過と専門家委員会の関与

H24.8	まちなか集積医療基本構想 (想定スケジュール H25.3に病院移転を予算化)	
H24.10~H25.2	新病院建設地検討委員会開催 (3回開催)	
H25.3~H25.5	島田市民病院地質調査実施	
H25.5.19	市長選投票	
H25.6.7	まちなか集積医療基本構想を白紙化 島田市民病院地質調査実施結果公表	(新市長所信表明) (議会全員協議会)
	* 地盤対策を行えば現在地への建設可能。追加費用約8億円。 (当時の想定費用150億円)	
H25.6.21	大学誘致破談公表(3月末)	(新市長 議会答弁)

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

1 今までやって来たこと 第1期百人会議(後期)

提言の背景

1 情報公開についての提言

1 問題意識の原点・情報公開の重要性について

新病院建設地検討委員会での発言

島田市ホームページ掲載の議事録より

- ・ 現地建て替えと言っても2種類あって、駐車場との振り替えが一番理想だと言われています。〈現地での駐車場との振替による建て替えが理想とされている。〉
- ・ 全く面積に余地がないと、どうしようもないです。そうすると、ますます赤字になっていくという。減るものは何もなく、増えるものばかりです
- ・ 病院というのはどんどん機能が拡大していきます。容積率と建ぺい率だけで入ると言っても、病院の機能としては、30年、50年持たせるには、どうしてもある程度余地がないと本当に困ります。〈敷地面積の余裕が将来を左右する〉
- ・ 我々というか市民に対して、こういう訳であそこは駄目で、だから移すんだというのがまずなくてはでしょう
- ・ 「現地の地質等の調査をもう少ししっかりしたらどうか」というご意見を頂きました。(事務局)

〈現地建て替えを排除するには、しっかりとした調査と説明が必要〉

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

2 第一期提言のフォローアップ

以下の3点について、「市長への手紙」制度を利用し、市の考え方を再度確認した。

提言1-1 会議録公開の主体をホームページとし、サーバーの容量アップにより公開期間を延長する（最短5年）

提言1-5 広報しまだの信頼回復
外部委員による「広報しまだ検証委員会の設置」を提案

提言1-3-2 庁内LANの活用

なお、H28.3.8に杉野市議が同様の内容の一般質問を行ったのでその答弁結果も、後段の検討で引用する。

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

H27.9月の第1期提言のうち、上記の3項目について、H28.10月に市長への手紙制度を利用し、再度、市に考え方を確認した。

なお、H28.3.8に杉野市議が同様の内容の議会質問を行っており、その内容も一部引用する。

2 第一期提言のフォローアップ

市長への手紙「島田市における情報公開について」

H28. 10. 5 提出

以上、回答いたします。このたびは貴重な御意見をありがとうございました。

11. 9 回答

平成28年 11月 9日

島田市長

茶谷絹代

市長への手紙制度

目的：幅広い市民の声を把握し、市政への反映を図る

方法：専用箱に投書、電子メール

回答：原則として、受付の日から10日（開庁日）以内に市長直筆の署名を添えた文書

* 意見・提案と回答：市のHPに掲載

大変有益な制度と評価する

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

市長への手紙 制度の説明と、回答の署名部分。

本制度は開庁10日以内に回答を行い、HPで公開するもので、たいへん有益な制度と評価する。

「島田市附属機関等の会議の公開・会議録の公表」概要



会議の運営の公正を確保し、透明性を向上し、市政に対する市民の信頼を深め、市民との協働による市政の推進に寄与することを目的に、島田市が設置・運営する附属機関等については、原則として、**会議の傍聴**を認め、**会議の結果を島田市ホームページ等で公表**するものとする。

平成 26 年 10 月 15 日以降に開催する審議会等を対象とする。

公開の対象となる会議

法令・条例・規則・要綱等に基づく協議会・審議会・審査会
その他の会議で、市民、学識経験者等に意見を求め、その内容を
市政に反映させることを目的として島田市が設置しているもの。

注意事項

島田市情報公開条例第 7 条に定める**不開示情報**（個人に関する情報、事業活動情報、事務事業情報ほか）を扱う会議については、その会議の**全部又は一部を非公開とすることができる。**

会議の公開・会議録の公表制度の説明。（市HP資料）

2 第1期提言へのフォローアップ ① 会議録の公開期間延長

1 情報公開についての提言

会議の公開・会議録の公表制度の問題点

- ・ **公開期間が最長2年**

閲覧は、当該会議を開催した日の属する年度の翌年度末まで行うものとする。
もし3月31日開催の会議なら、翌年の3月31日が終了期日

公開期間は **たった1年と1日！！**

例えば今日、4月からの予算について議論をしても、
その記録の公開期限は来年の3月末。
予算上の年度末と同じ・・・これでよいのか？？

- ・ **公開期間が伸ばせない理由**

情報公開コーナーの広さが足りない。

- ・ **ネット時代以前の発想**

情報公開は市民協働推進の必須基盤

紙媒体中心からの発想転換により、次の時代の情報公開を目指すべき

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

第1期の提言

公開期間の異様な短さを問題点として指摘。（最短では1年）

例えば、3月に次年度予算について議論した結果が、1年後（その予算の年度末）には議論を記載した議事録が、公開期間終了となってしまふ。

2 第1期提言へのフォローアップ ① 会議録の公開期間延長

1 情報公開についての提言

4 改善案の提案(1)

**会議録公開の主体をホームページとし、サーバーの
期間を延長する(最短5年)容量アップにより公開**

現在のサーバーは県外のレンタルサーバーを使用。

- ・ 容量は16GBで約1/4が空き容量
- ・ 年間費用は約100万円

…**あと100万円で容量を2倍にできる。**

今年度増設 10GB増設

約15万円/年の負担増で1.6倍に !!

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

第1期提言の内容

HP上で公開の会議録の公開期間を最短5年に！（サーバーの容量アップ）

なお、P25に記載の今回回答（市長への手紙H28.11回答）のように、今年度10GB増設で年間15万円の負担増であった。

（負担額は担当課より聞き取り）

2 第1期提言へのフォローアップ ① 会議録の公開期間延長

1 情報公開についての提言

《 H27.10月 第1期提言時の市の回答 》

【会議録公開期間について】

どの程度が適切なのか、改めましてホームページで公開している会議録、具体的に公開した日から公開が終わった日までの閲覧の記録、そうしたものを確認してまいりたいと考えています。

【サーバー容量アップについて】

サーバーの容量は、10ギガ単位毎の増設が可能であるため、検証結果を踏まえて対応してまいります。

* HPの利用度によって公開期間を決める？

つまり、閲覧数が少なければ、消してしまう？

..「情報公開の理念」の理解度が、その程度なのか？

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

HPでの議事録の公開期間延長の提言について・・・利用度によって公開期間をきめたいという回答。

「情報公開」とは、利用度が低ければ消してしまうようなものなのか？

2 第1期提言へのフォローアップ ① 会議録の公開期間延長

1 情報公開についての提言

《H28.3 市議会質問時の市の回答(杉野市議一般質問)》

行政経営部長

公開期間5年に延長に対して

- ・ 会議録の公開・・・ホームページ上のもの・・・これは要綱の中で可能な限り長期間というところを書いてございます。・・・
- ・ 各課の判断によっておりますが、基準以上に長期間に公開している例がほとんど・・・
- ・ (公開期間延長について) 他の団体、そうしたものを参考に少し研究してまいりたい

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

第1期提言と回答の半年後に、杉野市議の一般質問への回答
ポイント 「要綱に可能な限り長期間と記載」との回答
・・・事実と異なる。P27で内容を検討。

2 第1期提言へのフォローアップ ① 会議録の公開期間延長

1 情報公開についての提言

訂正 H28.10

《~~H28.12~~ 今回の回答(市長への手紙)》

- ・ 会議録の公開については、閲覧数の多少にかかわらず実施すべき事項であると認識。
- ・ 一定の期間を定めて公開をしております。
- ・ 必要なサーバー容量を確保していることにより、容量不足からデータが消去されるようなことはない。(今年度10ギガ増設した。)

(最短1年の)期間が過ぎても消去されない？

… その根拠は？ 市長が変わっても大丈夫？

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

H28.10 今回の回答(市長への手紙)

第1期提言への回答と同趣旨。

今年度10GB増設が判明。

…「容量不足からデータ消去されることはない」

… 容量不足以外の原因なら消去されることもある？

2 第1期提言へのフォローアップ ① 会議録の公開期間延長

よくある言い訳 (その1)

「会議録の公開終了後も、請求されれば開示する」

＜市民が必要な文書を探して開示請求することは、現実には可能か？＞

後日、政策や事業に関心を持った場合

・・・窓口で、どの文書を請求すればよいのか？

公開されていれば、関心を持った事業のHPを検索、次々に関連文書を閲覧して状況を把握し、必要があれば「市長への手紙」を提出。

・・・これが、休日・祝日、深夜早朝、何時でも可能。

＜これこそ、市民の市政参画の目指す姿ではないのか！＞

よくある言い訳 (その2)

「実際は現行の基準を超えて公開している。」

・・・市民にとっては意味のない回答。

例えば、市長が変わり本来の基準通りに短縮されたとしても、全く文句は言えない。

現行の基準が不適当なので、基準期間を超えても公開している各担当課を賞賛すべき？

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

市当局が要綱改定による公開期間延長は不要と主張する理由。

(その1) 請求されれば開示する。

・・・HPに公開されていることと、請求すれば開示されるとの差は大きい。

市長がよく言及される「市民協働」、さらに「現役世代の市政参加」の観点からも、HPでの常時公開は重要と考える。

(その2) 現状は要綱の規定の期間を超えて公開されている。

・・・いつ規定通りに戻されても文句は言えない。

全く、理由にはならない。

2 第1期提言へのフォローアップ ① 会議録の公開期間延長

要綱改定の提案

《H28.3 市議会質問時の市の回答(杉野市議一般質問)》

行政経営部長

会議録の公開・・・ホームページ上のもの・・・これは要綱の中で**可能な限り長期間**というところを書いてございます。・・・

各課の判断によっておりますが、基準以上に長期間に公開している例がほとんど・・・

手元に要綱を示しながら答弁した

ところが、要綱の中には「**可能な限り長期間**」という文言はない。

しかも、答弁した部長を含め、誰も疑問に思わなかった。

こんな基本的なことを書いてない要綱の方がおかしい！！

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

H28. 3月の議会答弁(行政経営部長)

「要綱中に、会議録の公開・・・可能な限り長期間・・・との記載」

実際は、要綱中には「可能な限り長期間」という文言はない。

要綱を読めば虚偽とすぐわかる答弁をなぜしたのか？

・・・ 答弁者自身も、「長期間・・・」が記載してあると思っていたのでは？

・・・ 誰が考えても要綱中に書いてあるべき、「長期間・・・」という記載がないことがおかしい！！

2 第1期提言へのフォローアップ ① 会議録の公開期間延長

要綱改定の提案

島田市附属機関等の会議の公開及び会議録の公表に関する要綱(平成26年10月2日 島田市告示第196号)

会議録の作成及び公表

第14条 設置者は、会議の公開又は非公開にかかわらず、会議終了後速やかに附属機関等会議録(別記様式)を作成しなければならない。

2 前項の会議録は、会議を開催した日の翌日から起算して7日(略:開庁日基準を記載)を経過する日までに、次に掲げる方法により会議で使用した資料(会議において傍聴人に提供した資料に限る。)とともに一般の閲覧に供するものとする。

(1) 附属機関等の事務局での閲覧

(2) 市のホームページへの掲載及び設置者が指定する場所での閲覧

3 前項の規定による閲覧は、当該会議を開催した日の属する年度の翌年度末まで行うものとする。

改定案

3 前項の規定による閲覧は、当該会議を開催した日の属する年度の翌年度末まで行うものとする。

ただし公開期間延長への制約が少ない市のホームページについては、本制度の趣旨を考慮し可能な限り長期間とする。最短でも開催日の5年後の年度末までとする。

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

P28 前頁までの記載を踏まえ、要綱改定案の提案。

HPでの公開について

- ・可能な限り長期間
- ・最短5年間

を追記する。

2 第1期提言へのフォローアップ ① 会議録の公開期間延長

要綱改定の提案(まとめ)

・ 改定提案内容

公開期間延長への制約の少ない市のHPについて

1. 公開期間を可能な限り長期間とする。
2. 具体的には、最低でも5年後の年度末まで

・ その理由

担当部長の議会答弁にもあるように、制度の趣旨から可能な限り長期間であるべき。

・ 改定への制約条件

HPのサーバー容量は増設済。さらに増設しても負担は少額。
作業量はほとんど増加しない。(HPから消す時期が変わるだけ)

- * 現状で規定期間を超えて公開されているというのは否定理由にならない。
(将来の市長交代の可能性を考慮すると、運用でなく本則改定での解決が必要)

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

P29 前頁の提案に関する制約条件等のまとめ
要綱の改定は市長権限で、議会の同意は不要。

改定提案を否定するのなら、納得のいく合理的な説明を頂きたい。

2 第1期提言へのフォローアップ ② 広報しまだの信頼回復

全国広報コンクール 2016(平成28)年
内閣総理大臣賞



広報しまだ 2016 11月号



広報しまだ 2012 1/15号

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

優秀な広報として高い評価が強調されているが ???

2 第1期提言へのフォローアップ ② 広報しまだの信頼回復

復興の礎に

できる限り以上の支援を
…未来の笑顔のために。



被災地の方たちへ、被災地復興の中心で活躍する方々を応援し、さまざまなご意見が聞かれています。市民の声に現在の状況を伝えたいと思います。



島田市民会館前の子どもの遊び場
平成23年12月20日 山田町にて




広報しまだ 2012 1/15号

ガレキ受け入れに対する 皆さんからのメール

〇賛成
「再た土中の土砂の山田です。私の妻の山田におしす。妻は海浜を中心に住んでいて、みな海軍で、私が、フライングを繰り返すまで、私もまた心当たりを繰り返して、今、山田の復興の中心で活躍する方々を応援し、さまざまなご意見が聞かれています。市民の声に現在の状況を伝えたいと思います。」

〇反対
「山田の復興の中心で活躍する方々を応援し、さまざまなご意見が聞かれています。市民の声に現在の状況を伝えたいと思います。」

〇賛成
「山田の復興の中心で活躍する方々を応援し、さまざまなご意見が聞かれています。市民の声に現在の状況を伝えたいと思います。」

〇反対
「山田の復興の中心で活躍する方々を応援し、さまざまなご意見が聞かれています。市民の声に現在の状況を伝えたいと思います。」

〇反対
「山田の復興の中心で活躍する方々を応援し、さまざまなご意見が聞かれています。市民の声に現在の状況を伝えたいと思います。」

〇賛成
「山田の復興の中心で活躍する方々を応援し、さまざまなご意見が聞かれています。市民の声に現在の状況を伝えたいと思います。」

〇反対
「山田の復興の中心で活躍する方々を応援し、さまざまなご意見が聞かれています。市民の声に現在の状況を伝えたいと思います。」

〇反対
「山田の復興の中心で活躍する方々を応援し、さまざまなご意見が聞かれています。市民の声に現在の状況を伝えたいと思います。」

ここが問題！

× 反対
もはや、岩手県は日本の敵である。人にお願いをする時は静岡県民一人一人に頭を下げるべきなのに、偉そうな態度で上から目線で当たり前だと思っている。もはや人間のクズである。

前市政の末期に起こった事案。
岩手県民クズメール」を広報に掲載した。
品格に欠ける記事。島田市民であることを恥ずかしく感じた。

2 第1期提言へのフォローアップ ② 広報しまだの信頼回復

第一期の提言内容 ~~H25.9月~~

訂正 H27.9月

1 情報公開についての提言

4-2 改善案の提案(2) 更なる改善 その4

広報しまだの信頼回復

優秀広報誌として毎年表彰されているが、内容は市民の信頼を得てきたのか？

広報しまだ 2012.1.15号掲載の がれき処理反対メール

「もはや、岩手県は日本の敵である。

人をお願いをする時は静岡県民一人一人に頭を下げるべきなのに、偉そうな態度で上から目線で当たり前だと思っている。

もはや人間のクズである。」

品格に欠ける文章が反対メールの代表として掲載され、島田市民であることを恥ずかしく感じる記事であった。

病院の街なか移転構想でも、疑念の持たれる記事があった。(2013-3月号)

染谷市政下で再発防止策はとられたのか？

外部委員による「広報しまだ検証委員会の設置」を提案

通常時には掲載内容の評価を依頼し、問題発生時には、掲載内容の妥当性について検証し公表する。

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

第1期の提言内容。

「岩手県民クズメール」が「広報しまだ」に掲載されたことを問題であったと認識し、再発防止策として「検証委員会」の設置を提言。

* 発行スケジュールに余裕がないことから、事前審査の困難性を指摘されるが、

「問題発生時、記事内容の妥当性の検証、公表」とあるように、当初から事後検証結果の公表制度を設置（常設化）による再発抑止を意図していた。

2 第1期提言へのフォローアップ ② 広報しまだの信頼回復

「岩手県民クス」メール 「岩手県民・人間のクス」の掲載問題

<< 第1期提言時の市の回答 ~~H26.9月~~ >> 訂正 H27.10月

昨年度外部評価を取り入れております。その中で市民アンケートも実施しております。今後も定期的の実施し、充実していく方針です。

今の外部評価では不十分 !

広報効果測定報告書（公益社団法人 日本広報協会）

平成26年度島田市広報効果測定・戦略プラン策定業務報告書

I 広報しまだ媒体評価

「広報しまだ」について、「自治体広報紙評価チェックポイント」に基づき、デザイン・編集の専門家で、当協会の広報アドバイザーである吉村潔氏が、さまざまな観点から評価した。

…(主に)デザイン・編集の観点評価であり、記事内容の妥当性の評価ではない。

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

すでに「外部評価」を導入済との回答であったが、当局が主張する「外部評価（広報効果測定報告）」は、当方の主張する「記事内容の妥当性の検証」とは別の目的の制度。

一応、「（広報効果）アンケートに自由意見記述欄があるので市民の意見を聞いている」との主張のようだが、後述する「市長主導による動き」の抑制効果は期待できない。

2 第1期提言へのフォローアップ ② 広報しまだの信頼回復

「岩手県民クス」メール 「岩手県民・人間のクス」の掲載問題

広報効果測定・戦略プラン策定
業務報告書

I 広報しまだ媒体評価

デザイン・編集の観点評価
であり、記事内容の妥当性
の評価ではない。

横組みページと縦組みページと
いう差はあるかもしれないが、
全体的な文字組みのグリッドは
統一すべき。

お知らせします
平成25年度 市の財政状況
専任課 36-7123

一般会計 | 市の仕事における中心部分の会計です。主な収入源は、市民の皆さんの税金(市税)で、道路建設
のみが除く。福祉サービスなどのために使われます。

予算 額 / 378 億 7,410 万円 | 参考: 平成24年度決算額

市政を「さ・か・る」と

施設名称	地上高	H24/H23(本年度)一階高
伊平小学校正門	1m	0.05 ~ 0.06
北津小学校正門	1m	0.05 ~ 0.06
上伊平小学校	1m	0.05 ~ 0.06
伊平の児童館	1m	0.05 ~ 0.06
伊平地区センター敷地内45号	1m	0.05 ~ 0.06

5月2日 | 更なる発展を茶祖に祈念

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

前ページ記載の具体例。

2 第1期提言へのフォローアップ ② 広報しまだの信頼回復

「岩手県民クス」メール 「岩手県民・・・人間のクス」の掲載問題

<< 第1期提言時の市長の講評 ~~＃28-0月~~ >> 訂正 H27.10月

私自身は広報しまだは信頼性の高いものだと思っています。これは当たり前のことです。

ただ、そうではない時代があったから検証しろ、あるいは2度と起こらない体制をとれ、ということだと思います。

私自身も毎週、最初のページから最後のページまで全部チェックしています。本刷りに行く前に。多くの職員の間も入っています。

毎月毎月検証する委員会を持たなければ広報が発行できないという、そういう行政であったらそれはやはりおかしいと私自身は思います。そういうことが起こらないようにしていきたい。

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

H27.10月。第1期提言への市長の講評。

広報しまだの記事内容について、過去に問題があった。今は市長自身も全部チェックしている。

・・・「岩手県民クスメール」掲載には問題であったことは認めている。

2 第1期提言へのフォローアップ ② 広報しまだの信頼回復

「岩手県民クズ」メール 「岩手県民・人間のクズ」の掲載問題

今回の質問（市長への手紙）

このようなメールを掲載したことは公平・公正にかなうか？
市長の見解は？

市の回答（市長の署名付）

「公平・公正」の観点から賛成と反対の双方の意見を掲載しており、掲載した御意見については、人の校正が入り内容が変わらないようにするため、原文のまま掲載したところです。

御理解をいただければと思います。

この回答は、どこがおかしい？！

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

H28.10月提出の「市長への手紙」への回答（H28.11月）の一部。
「岩手県民クズメール」の広報掲載を公平・公正とする内容。

前頁の講評からは大きく後退した回答。
しかも市長直筆の署名入り！

2 第1期提言へのフォローアップ ② 広報しまだの信頼回復

「岩手県民クズ」メール 「岩手県民・人間のクズ」の掲載問題

この回答は、どこがおかしい！？ その1

今までの回答 第1期提言時・杉野市議議会質問

市長も職員も、今は(原稿を)しっかり見て再発防止している。
(少なくとも「岩手県民クズ」メール 掲載に問題があったことを
自覚していた。)

今回の回答 市長への手紙

「岩手県民クズ」メール を掲載したことは、公平・公正であった
との主張 と読み取れる。

市民意識と大きくかい離していると感じるが、市長の見解は？
次回、再選されたら、このような考え方で市政に取り組むのか

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

H28.3月の杉野市議 議会質問への回答。

P35の市長講評と同趣旨。

・・・ところが、今回（H28.11市長への手紙回答）では
「岩手県民クズメール」掲載が問題であること自体を否定している。

2 第1期提言へのフォローアップ ② 広報しまだの信頼回復

「岩手県民クズ」メール 「岩手県民・人間のクズ」の掲載問題

この回答は、どこかおかしい !! その2

<理由1> 賛否両方の意見を掲載した。

だから「公平・公正」

<理由2> 内容が変わらないようにするため、原文のまま掲載した。

だから「公平・公正」

必要条件と十分条件をすり替えた、常套的な言い換えテクニック！

反対意見の中から、このように品格を欠くメールを選んだことは公平・公正だったか？

- ・ 反対意見の中で、人間のクズという意見が多数であったことになる。それは事実か？ 投稿者は本当に島田市民なのか？
- ・ 表現の品位の面でも、「人間のクズ」という用語が、代表的用語であったということか？

*** 街の品格の問題。 島田市民であることを恥ずかしく感じた。 誇りある郷土をおとしめたものとする。**

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

「岩手県民クズメール」の広報掲載を「公平・公正」とするロジックの検証。

- ・ 常套的な言い換え（ゴマかし？）テクニック。

何故このようなゴマかしを言うてしまうのか？

2 第1期提言へのフォローアップ ② 広報しまだの信頼回復

「岩手県民クズ」メール 「岩手県民・・・人間のクズ」の掲載問題

<何が問題なのか ? >

間違いを認めない姿勢。

「島田市行政経営戦略～新たな市役所づくりのために～」

平成27年4月

PDCAサイクルを回して改善を推進することを記載。

**「行政は常に正しい・・・誤りは認めない」
という姿勢では改善の進みようがない。**

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

「行政の連続性？」をタテに、誤りを認めない姿勢が問題だと考える。

これでは、「行政経営戦略」に記載されたPDCAサイクルが機能しようがない。

2 第1期提言へのフォローアップ ② 広報しまだの信頼回復

「岩手県民クズ」メール 「岩手県民・人間のクズ」の掲載問題

「市役所だって間違える！」 キャンペーン の提案

(今後、考えていきたい課題)

間違いや、見込み違いを早期に修正することが重要。

見通し困難な社会

・・市民も行政の間違いに寛容に

(状況変化等による政策判断の結果的あやまり等について)

「市役所だって間違える！」 キャンペーン」

言い訳よりも、まず改善！ (市役所正直プロジェクト)

⇒ PDCAサイクルによる改善の継続

!! 間違いを認めない組織に進歩はありえない!!

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

(今後の課題として)

「市役所だって間違える！」 キャンペーンのようなものが必要ではないかと考えている ?

当然、市民の側も行政の間違いに寛容な姿勢が求められる。

(間違いの追求よりも、速やかな改善実施を重視)

2 第1期提言へのフォローアップ ② 広報しまだの信頼回復

「岩手県民クス」メール 「岩手県民・人間のクス」の掲載問題

<もう一つの問題点>

「岩手県民クス」メール 掲載の背景

<< H25.9.10市議会 福田議員の一般質問への染谷市長の回答 >>

1. 「服部事業管理者の発言につきましては、私が本人から聞いたところによれば、**発言内容の一部だけを引用された・・・**」
(病院の街なか移転構想でも、疑念の持たれる記事があった件)
2. 「広報しまだの原稿に係る**最高責任者は市長であったかと認識**」

「岩手県民クス」メール 掲載が**前市長主導であった可能性**がうかがえる。

- ・ だとしたら・・・職員に抑止を期待するのは **無理 !!**
- ・ 染谷市長の間は良くて、その次も同じとは限らない **!**
- ・ **何らかの制度的な対策が必要!**

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

H25.9.10 福田市議の議会質問と答弁

「 広報しまだの最高責任者は市長 」・・・

広報しまだについての前市政下での一連の問題は、前市長の主導であった可能性が高い。

市長が主導した行動であったなら、市長自身や職員に再発防止を求めても無理。

外部の目を入れた、制度的な対策が必要と考える。

2 第1期提言へのフォローアップ ② 広報しまだの信頼回復

「広報しまだ外部評価委員会」制度設計案

1. 行政改革推進委員会の付属機能として設置する

・・・年4-6回開催実績。外部有識者と公募委員で構成。委員会設置負担の軽減を考慮。

2. 通常時は行革委員会の中で「広報しまだ」について講評をしてもらう。

3. 市内の有権者50名以上の申し出により、当該記事の外部評価の必要性の有無を審議（結果を公表）

4. 前項審議で必要性を認めた場合、当該記事内容の妥当性について調査し、結果を公表する。

5. 外部評価委員会の事務局責任者は法務専門官とする。

- ・ 本来は外部評価委員会が活動する機会など、ないほうがよい。
- ・ しかし過去に問題があつたのは事実で、今後も起こる可能性は否定できない。
- ・ 制度的な抑止力が必要。（市長首導による場合、職員による抑止は無理）

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

第1期では「外部検証委員会」の設置を提言したが、今回はより踏み込んで制度設計案を示した。

当局の主張する「外部評価（広報効果測定）」とその役割を区別するには、名称は「外部検証委員会」の方が適切かもしれない。

- ① 行革委員会への機能追加・・・「行革委員会」は母体となる委員会の例示、他の委員会でもかまわない。外部有識者と公募委員等で構成された委員会への機能追加が望ましい。
- ② 外部評価の必要性の検討と、実際の調査・公表の二段階設計とし、安易な発動の抑制を意図した。
- ③ 「評価必要性の審議」の要求条件は、50名以上としたが、人数は検討の余地あり。市民の間に疑問が大きく広がった時に発動できる水準の人数が望ましい。
- ④ あくまでも、市民の疑問の声の受け皿となる常設制度の設置による再発抑止が主眼。
- ⑤ もちろん実際には発動しないのが一番良いが、過去に実際に問題が起きたので再発防止策は必要と考える。

まとめ

1 情報公開についての提言

市長が変わっても、いつまでも安心して暮らせる街を

市政の暴走を防ぐには・・・ 決定プロセスの透明化と徹底した情報公開が必要 ！

最終目標

「県下一、日本一、記録を公開して残す街 島田」 の実現

決定手続きの透明化、記録の保存・公開により、
行政の決定が適切な選択であったかを、
後日に、検証可能な仕組みの確立 ！

現在、検討中の「自治基本条例」に盛り込むことも、有効な方策となる

次なる課題

検証の仕組みづくり

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

我々が目指す、最終目標（第一期提言より）。

3 今後の方向性

税込アップへの提言

第2期は、より前向きな提言を行いたい。

今は税込アップへの提言を考えている。

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

3 今後の方向性

税収アップへの提言

島田市の税収構造

所得税(個人・法人)

固定資産税

が主力

ここを増やすためには

- ・ 人口増加(若年・子育て層)

- ・ 産業振興

が必要では ?

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

3 今後の方向性

これに対して島田市の現状は？

たとえば、隣の藤枝市と比較すると

- ・両市の駅前の賑わいを見ても、明らかに負けている。
- ・旧国道一号の藤枝との境界
藤枝側から島田市に入ると、店が減り、夜は一気に暗くなる。

金谷島田IC周辺の賑わい拠点計画が出たが、

藤枝には「ららポート」が来る？

工業団地も計画中？

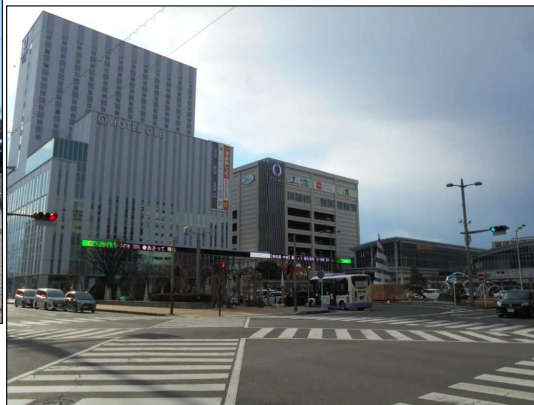
第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

3 今後の方向性

島田駅前と藤枝駅前の比較 (① 繁華な側)



島田駅北口



藤枝駅南口

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

3 今後の方向性

島田駅前と藤枝駅前の比較 (② もう一つの側)



第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

3 今後の方向性

藤枝市に引っ越す人が多い？

第2回 島田市まち・ひと・しごと創生市民会議 平成28年11月11日

5. 藤枝市が実施した転入・転出アンケート調査

藤枝市は、平成26年4月1日から平成27年3月31日にかけて、市民課等の窓口において、転入・転出アンケートを実施し、その回答結果から、転入者の転入の理由については、以下の結果となった。(回収結果：回答数3,645件(転入者2,024件、転出者1,621件))

(複数回答可)

選択肢	回答数(件)	割合(%)
職場や学校が近くにある	517	18.8
親・子ども・友人が近くにいる	358	13.0
実家に戻る	324	11.8
交通の便がよい	292	10.6
その他	217	7.9
地震や津波などの心配がない	213	7.7
買い物が便利	207	7.5
住宅価格や家賃が手頃である	169	6.1
自然環境や景色がよい	142	5.2
治安がよい	78	2.8
教育や文化的な環境がよい	64	2.3
子育てに適している	61	2.2
街並みが美しい	48	1.7
元気・活気がある	26	0.9
医療や福祉の環境がよい	20	0.7
情報誌等を見て住みたいと感じた	18	0.7

※割合は、回答数の合計に対する各選択肢の回答数の割合を示しています。

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

3 今後の方向性

藤枝市に引っ越す人が多い？

第2回 島田市まち・ひと・しごと創生市民会議 平成28年11月11日

6. まとめ

両市の施策に特段異なる差異が認められない状況や、島田市から藤枝市への転出傾向に一定の規則性も見出せないことから、島田市から藤枝市に転出する傾向について、分析してみると、上記5に掲げた藤枝市のアンケート結果がその傾向を物語っていると考えられる。

藤枝市への転入理由	検証
職場や学校が近くにある	・平成26年経済センサス基礎調査によると、平成26年度の第二次産業及び第三次事業所数は、藤枝市が6,218事業所に対し、島田市は4,559事業所となっており、藤枝市の雇用の場が多いことがうかがえる。
親・子供・友人が近くにいる	・個人の事情によるところが大きいため、検証に値しない。
実家に戻る	・個人の事情によるところが大きいため、検証に値しない。
交通の便が良い	・静岡県中部地区は静岡市中心部を核に、通勤・通学・買い物などの人の流れがある。このため、静岡市から距離的に近い藤枝市に地理的優位性がある。
地震や津波など災害の心配がない	・津波については両市とも影響はないと考える。 ・焼津・牧之原市等からの島田市への転入者は多いため、この点については、藤枝市と差異はないと考えられる。
買い物が便利	・平成24年経済センサス活動調査によると、平成24年時点の小売業事業所数は、藤枝市が972店に対し、島田市は777店となっている。また、同調査の小売業年間商品販売額は、藤枝市が1,096億円に対し、島田市が610億円となっており、藤枝市が店舗数、販売額とも島田市を大きく上回っている。 ・このようなことから、買い物に対する利便性は藤枝市が高いと考える。

第2期ゆめみらい白人会議 中間報告 Next風穴 分科会

3 今後の方向性

人口増加(特に子育て世代)と
産業の発展が必要

なぜ、島田には企業が来ないのか？

(製造業等や大規模店舗)

起業家が育たない？

地場企業の成長はどうか？

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会

3 今後の方向性

たとえばこんなアイデアも・・・

- ・ 新病院をIT活用、遠隔医療の拠点としてはどうか
医療の充実⇒新産業の発展、若い世代の集約につなげる
藤枝はソフトバンクと組んでペッパーのモデル事業を始める
- ・ 物流立地の優位性を基盤とした発展の可能性は？
ドローン、自動運転 等の特区的導入

・・・第2部の交流会で大いに議論したい！

第2期ゆめみらい百人会議 中間報告 Next風穴 分科会